

おーぶん

URL <http://www.yaaic.gr.jp/>

発行:横浜AIDS市民活動センター
 (運営 財団法人 横浜YMCA)
 〒231-0015 横浜市中区尾上町3丁目39番地
 尾上町ビル9F
 TEL:045-650-5421/FAX:045-650-5422
 E-mail:info@yaaic.gr.jp
 平日:13:00~20:00/土・日・祝:10:00~17:00
 休館日:火曜
 監修:横浜市健康福祉局



12月1日は世界エイズデー

キャンペーンテーマ:「エイズとわたし~ 支えることと 防ぐこと ~」
 それってどういうこと? 詳しくは中面へ!



今年もやります☆11月26日
 世界エイズデー in Yokohama 2011
 @新都市プラザ(横浜そごう前だよ☆)

何してるの?

★HIV・エイズの基礎知識が学べるパネルが展示されてるよ
 アンケートクイズもあるよ

★HIV・エイズのことを学べるパンフレットを無料で配布してるよ

★エイズデーテーマへのメッセージを募集するよ!
 あなたのおもいをハートにのせてみてね~!!



何ができるの?

★プラ板を作れるよ

★レッドリボン作って、クリスマスツリーに飾れるよ

★バルーンアートを楽しめるよ! コムちゃんも一緒に登場するかも!



ぜーんぶ無料で楽しめるよ! 是非遊びに来てね☆

【開催概要】

開催日:2011年11月26日(土)
 ※当日、横浜AIDS市民活動センターは臨時休館になります。ご注意ください。

時間:11:00~17:00

場所:新都市プラザ(横浜そごう前)

主催:横浜AIDS市民活動センター

協力:AIDSネットワーク横浜、アジアの女性と子どもネットワーク、神奈川県臨床衛生検査技師会STD撲滅委員会、横浜YMCA 他

後援:神奈川県

「エイズとわたし～支えることと 防ぐこと～」



センターのマスコット
コムちゃん

どういふことなんだろう？
コムと一緒に考えよう！

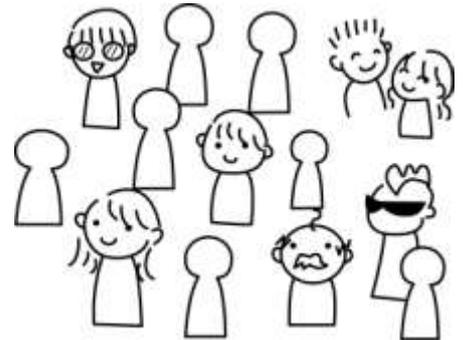


日本国内でHIVに感染している人は、エイズ動向委員会に報告されているだけで年間およそ1500人に達しています。過去に感染した人も考えれば、すでに多くのHIV陽性者（HIVに感染している人）が、会社などで働いたり、学校で勉強したり、サークル活動をしったりしているという現実があります。

自分自身も含め、感染しているかどうかは見た目からはわかりません。自分が、家族・恋人・友人が、HIVに感染している（する）かもしれません。そのとき“わたし”はどう感じ、どうするでしょうか。

日本では新規感染はゆるやかに拡大を続けています。ということは、現実一人ひとりがいろいろなHIV・エイズとの関わりを持っている（持つ）かもしれないのです。

いろいろな人が社会で一緒に
に生きているんだね・・・



わたしにとって、エイズって
なんだろう？ゆっくり考えてみてね

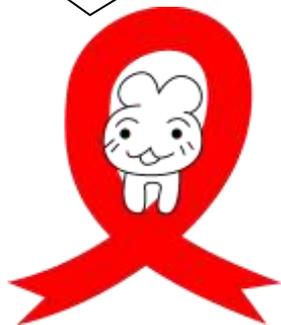


◆コムちゃんの豆知識◆HIV・エイズってなあに？

“HIV”は「ヒト免疫不全ウイルス」のことで、このウイルスに感染すると、だんだんと病気に対する抵抗力が低下して、様々な病気にかかりやすくなるんだよ。そして、普段ならかからないような病気（感染症や悪性腫瘍等）を発症することを“エイズ”発症といいます。

支えること

コムはレッドリボン
と一心同体♪



HIV・エイズに影響を受けている人の中には、様々な支援を必要としている人たちがいます。感染が不安で相談をしたい人。家族がおらず、治療や療養生活を続けることが困難な人。社会的な差別・偏見を受けて、仕事をやめざるをえなくなった人。

社会全体がHIV・エイズを正しく理解し、差別・偏見をなくしていけるように、HIV陽性者が安心して生活を送るために、地域では、いろいろな団体や個人が、予防・治療・ケアを向上させるための支援活動を行っています。

こうした活動を続けていくためには社会全体での理解の広がりが必要です。まずは“わたし”がこうした問題を理解し、関心を持ち続けることが、“支える”ための第一歩です。



◆コムちゃんの豆知識◆レッドリボンってなあに？

活動に直接関わることができなくても、HIV・エイズに対する“理解”と“支援”のシンボルであるレッドリボンを身につけることで、あなたの気持ちを示すことができるよ♪服につける人もいるし、ネイルアートで表現する人もいますよ！

横浜AIDS市民活動センターでは、HIV・エイズに関する活動支援、情報提供をしています。気軽に利用してみてくださいね！
URL : <http://www.yaic.jp/>

防ぐこと

“わたし”は どうしたら
エイズを防げるのかな？



★感染経路を教えて！！

HIVは主に血液や精液、膣分泌液に多く含まれています。
だから、HIVの主な感染経路は3つ

①性的接触

感染者の血液・精液・膣分泌液から、相手の性器や肛門、口などの粘膜や傷口を通して感染します。

②血液を介して

注射器具や針の共用などによって感染します。

③感染した母親から赤ちゃんへの母子感染

母親が感染している場合、妊娠中、出産時に感染します。また、母乳で感染することもあります。

ふむふむ、そうなんだ・・・じゃあ、食器の共用、トイレ・風呂・プール、せき・くしゃみといった日常生活では感染しないんだね！！



★HIV新規感染を防ぐ

正しい知識を持ち、感染を防ぎましょう

①日本では感染経路は主に性的接触。予防には、性的接触をしないこと、コンドームを正しく使うことなどが有効です。

※コンドームの正しい使い方・・・インターネットで、「コンドームの達人」を検索してみてね！泌尿器科のドクターが丁寧に説明してくれるよ！

②血液に直接触れない、注射器具や針等の共用をしないようにしましょう。

③妊婦健診を受けましょう。感染していても、早期発見し、適切な治療を受ければ、赤ちゃんへ感染する可能性を極めて低くする（1%以下）ことができます。

★性感染症に注意！

クラミジアなどの性感染症に感染していると、HIVに感染しやすくなります。気になる症状があったら、ほうっておかないで、医療機関を受診しましょう。（女性は婦人科、男性は泌尿器科）

★エイズ発症を防ぐ

HIVに感染しても、エイズ検査を受けて、早期発見し、早期に適切な治療を受ければ、エイズ発症を予防し、より長く生きることが可能です。



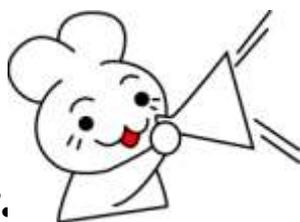
あなたやあなたの愛する人のためにも、大切な人と一緒に長くポジティブに生きていくためにも、検査を受けることが大切です。

★無料・匿名で検査が受けられます

横浜市内の福祉保健センター等で、無料・匿名で検査、電話相談をすることができます。詳しくは、横浜市のホームページをみてね！

横浜市 エイズ

検索



◆コムちゃんの豆知識◆特定のパートナー、予防は必要なの！？

決まったパートナーだし、信頼しているから、HIV感染は関係ないと思ってませんか？
そんなことはありません！

HIVは誰にでも感染する可能性があります。どんなに大好きなパートナーであっても、過去のことはわかりません。そして、感染しているかどうかは、エイズ検査をしなければわかりません。あなたとあなたの大切な人のために、HIV・エイズの正しい知識を身につけ、予防しよう！

みんなはエイズのこと、どうおもってるのかな？
横浜AIDS市民活動センターのイベントで、
寄せられたメッセージの一部を紹介するね！

自分のことを大切にしよう！

まずは知ること！
きちんと理解して、行動することで
自分も相手もきっと守れる!!!

自分を大切にしたいよね

エイズは遠いモノじゃない
でも、そんなに怖くもない

もっと自分を知ろう
他人ごとじゃない！



共に生きるためには

「自分には関係ない」なんて
ことは無いんですよ

たくさんの人にHIV/AIDS
の事を知ってほしい!!

自分のために
あの人のために
誰かのために
エイズ検査
しましょ♡

◆◆センターからのお知らせ◆◆

◆横浜市 世界エイズデー関連イベント「エイズ臨時検査」

エイズ（HIV）の検査を無料・匿名で受けることができます。結果は1週間後です。

検査日・会場

●2011年12月7日（水） 9：00～11：00 ※要予約

会場：横浜市旭区役所本館3階

問い合わせ：旭福祉保健センター福祉保健課健康づくり係 TEL 045-954-6146

●2011年12月9日（金）17：00～20：00

2012年1月13日（金）17：00～20：00

※クラミジア・梅毒・B型肝炎の検査も実施、予約不要

会場：横浜AIDS市民活動センター

問い合わせ：横浜市健康福祉局健康安全課 TEL 045-671-2729

ほかにも・・・世界エイズデーには様々な場所で臨時検査などが開催されます。

HIV検査相談マップで調べられます！ → <http://www.hivkensa.com/>

◆臨時休館・冬季休館のお知らせ

2011年11月26日（土）臨時休館（世界エイズデーイベントのため）

2011年12月 9日（金）14：00で閉館（臨時夜間検査のため）

2011年12月16日（金）15：00で閉館

2011年12月28日（水）～2012年1月4日（水）冬期休館

2012年 1月13日（金）14：00で閉館（臨時夜間検査のため）

2012年 1月20日（金）15：00で閉館

